

2021年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	日本語2 (Japanese 2)		
ナンバリングコード	A00706	大分類 / 難易度 科目分野	教養基礎科目 / リメディアル 特別科目
単位数	2	配当学年 / 開講期	1年 / 前期・後期
必修・選択区分	選択 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	A023113	クラス名	-
担当教員名	古川 俊雄		
履修上の注意、 履修条件	<ul style="list-style-type: none"> 「日本語2」は留学生対象クォーター科目です。「日本語2」は「日本語1」と合わせて履修登録してください。 「日本語1」の期末試験結果によって、能力別3クラス編成(なお後期開講「日本語2」は1クラス編成)を行います。教科書は必ず購入し準備すること。教科書のない学生は講義を受けられません。 5回以上欠席した者は評価を受けられません。20分以上の遅刻や理由のない途中退出、また授業外のスマホ使用、授業への不参加等の3回以上の注意を受けた者は退出の上、欠席とみなします。 		
教科書	読むトレ:『新訂版 読むトレーニング 応用編』(スリーエーネットワーク)は各自購入。		
参考文献及び指定図書	聴くトレ:『聴くトレーニング 応用編』(スリーエーネットワーク) 特トレ:『日本語能力試験対策 日本語総まとめN2 語彙』(アスク出版)／『日本語能力試験対策 日本語総まとめN2 漢字』(アスク出版)／『にほんごで働くビジネス日本語30時間』(スリーエー)		
関連科目	日本語1、日本語3、日本語4		

○基本情報			
授業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 留学生を送る上での日常生活に必要な日本語、大学での授業の受講や諸活動に必要な日本語、日々の問題に対応するのに必要な日本語、基本的なビジネス日本語等の日本語基礎力を身に付けます。 この講義の重点目的として、学部講義を理解し学部の諸学習活動に必要な日本語基礎力を伸ばすため、「読むトレーニング」と「聞くトレーニング」の両面から総合的なスキルアップを図ります。 身近なテーマや話題についての話す力等の基礎的運用力、プレゼン基礎力を身に付けるための練習をします。 能力的目標レベルとして日本語能力試験N3～N2レベルの基礎的な理解力、運用力を身に付けるべく取り組みます。 		
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 学習レベルは、テキストをベースに日本留学試験「N2」レベル基準の基礎レベルで進めますが、毎時、学部講義のスムーズな日本語理解に近づけ、基礎的な日本語運用力を身に付けるため、「読むトレーニング」として日本語能力試験N3～N2レベルの読解課題を3～5題程度、「聞くトレーニング」として聴解課題を3～5題程度扱い、語彙・文型・内容理解の段階的な基礎力増強を図ります。またプレゼンスキル等の基礎的運用力をつけるため、身近なテーマや話題についての簡単な口頭発表や質疑応答の練習も行います。 毎時20分程度の「特別トレーニング」として、漢字・語彙練習や実践的な生活会話・ビジネス日本語の基礎的運用練習、ワンテーマスピーチ、簡単なプレゼン等も必要に応じて実施する予定です。 原則として、毎回、授業で扱う「読むトレ」「聞くトレ」練習課題に関する語彙・文型・内容理解、そのテーマに関した宿題を出します。 		
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「演習等形式」	
	(2) 複数担当の場合の方式	「複数クラス方式」	
	(3) アクティブ・ラーニング	「プレゼンテーション」	
地域志向科目	該当しない		
実務経験のある教員による授業科目	該当しない		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	大学生活における日常的、一般社会的な話題やテーマについて理解し、関心を持ち、自分なりに日本語で表現できる。また意見の交換や疑問点の質疑もできる。			10点
【知識・理解】	文章中あるいは聴解内容中のキーワード、キーセンテンスを見つけ、内容の概要をつかみ、それについて話し、記述できる。	60点		
【技能・表現・コミュニケーション】	大学生活における日常的な場面で、やや自然に近いスピードでまとまりのある会話を聞いて、話の内容や話の関係性について理解でき、ほぼ再現することができる。			10点
【思考・判断・創造】	日常的な話題でやや難易度の高いものでも、やさしい言葉などへの言い換えなどを通じて要点を理解し、自分なりの意見を交えて日本語である程度論理的な表現ができる。		20点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)	
「日本語2」の到達度評価は、使用テキストベースの「読むトレ」「聴くトレ」に関する共通試験の結果を60%、その他課題提出物等の評価20%、日本語発表などの活動評価20%を目安とし、評価します。このほかに、授業の取り組み姿勢なども評価に考慮します。	

○その他	
<ul style="list-style-type: none"> 「日本語1」「日本語2」がどちらも単位取得できなければ、「日本語3」「日本語4」の履修はできないので(どちらか、あるいはどちらも単位取得できなければ)、注意してください。 日本語能力試験(JLPT)やJ.TEST、BJT等日本語の公開標準試験に関する情報はその都度お知らせします。 学内の日本語サポート情報や日本語対策関係の情報、あるいは日本語スピーチ発表会などの学外イベント情報もその都度知らせる予定です。機会があれば、奮って参加してください。 日本語基礎力の補強や日本語に関する質問や相談などがあれば、毎日4限～5限の時間帯で日本語担当教員による「サポートタイム」や日本語能力試験受験のための「JLPT(N1/N2)対策講座」等のサポート対応を行っていますので、積極的に活用してください。 JLPTのN2レベル以上の合格者に対する単位認定は、「日本語1」「日本語2」では原則行いません。 編入学の場合で日本語能力試験N2レベル以上合格者の学生は「日本語3」からの受講が可能となりますので、日本語担当教員にご相談ください。 	

2021年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名	日本語2 (Japanese 2)	授業コード	A023113
	担当教員	古川 俊雄		
学修内容				
1.				
聞くとレ	聴解課題	基礎トレーニング		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
予習	必要な情報を探す 基礎／中級／上級:p.23～29 中級:+p.80～82 上級:p.80～85			約2時間
復習	課題指示			約1時間
2.				
聞くとレ	聴解課題	聞き取りにくい音声語彙		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
予習	文章から必要な情報を探す 基礎／中級／上級:p.30～37 中級:+p.83～85 上級:p.86～89			約2時間
復習	課題指示			約1時間
3.				
聞くとレ	聴解課題	慣用表現		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
予習	対になっているキーワード 基礎／中級／上級:p.38～45 中級:+p.86～88 上級:p.90～93			約2時間
復習	課題指示			約1時間
4.				
聞くとレ	聴解課題	慣用表現		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
予習	接続詞や指示語がキーワード 基礎／中級／上級:p.46～53 中級:+p.89～91 上級:p.94～98			約2時間
復習	課題指示			約1時間
5.				
聞くとレ	聴解課題	留学生活語彙		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
予習	数字がキーワード 基礎／中級／上級:p.54～61 中級:+p.92～94 上級:+p.99～104			約2時間
復習	課題指示			約1時間
6.				
聞くとレ	聴解課題	情報・通信語彙		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
予習	比喩表現がキーワード 基礎／中級／上級:p.62～69 中級:+p.95～97 上級:+p.105～110			約2時間
復習	課題指示			約1時間
7.				
聞くとレ	聴解課題	データ語彙		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
予習	意外な意味の言葉がキーワード 基礎／中級／上級:p.70～77 中級:+p.98～100 上級:+p.111～115			約2時間
復習	課題指示			約1時間
8.				
聞くとレ	聴解課題	社会問題語彙		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
予習	練習編 基礎:p.80～83 中級:p.101～105 上級:p.116～121			約2時間
復習	課題指示			約1時間

○授業計画	科目名	日本語2 (Japanese 2)	授業コード	A023113
	担当教員	古川 俊雄		
学修内容				
9.				
聞くとレ	聴解課題	心理・教育語彙		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
予習	練習編 基礎:p.84～87 中級:p.101～105 上級:p.116～121			約2時間
復習	課題指示			約1時間
10.				
聞くとレ	聴解課題	経済・経営語彙		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
予習	練習編 基礎:p.88～92 中級:p.106～111 上級:p.122～127			約2時間
復習	課題指示			約1時間
11.				
聞くとレ	聴解課題	科学語彙		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
予習	練習編 基礎:p.93～97 中級:p.112～116 上級:実践編p.130～134			約2時間
復習	課題指示			約1時間
12.				
聞くとレ	聴解課題	推測聞き		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
予習	練習編 基礎:p.98～102 中級:p.117～121 上級:実践編p.135～137			約2時間
復習	課題指示			約1時間
13.				
聞くとレ	聴解課題	情報の照合		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
予習	練習編 基礎:p.103～107 中級:p.122～126 上級:実践編p.138～142			約2時間
復習	課題指示			約1時間
14.				
聞くとレ	聴解課題	情報の比較		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
予習	練習編 基礎:p.108～112 中級:p.127～133 上級:実践編p.143～147			約2時間
復習	課題指示			約1時間
15.				
	口頭発表・質疑応答による面接試験(あるいは必要に応じて聴解試験)			
予習				約2時間
復習				約1時間
16.				
	期末試験(全クラス共通問題)			
予習				約2時間
復習				約1時間